

令和7年度事務事業評価(対象:令和6年度実施事業)集計表

R6年度の事後評価	① 必要性		①必要性の評価	
			件数	割合(%)
		A:非常に高い	274	73%
		B:高い	88	24%
		C:ある程度認められる	12	3%
		計	374	100%
	② 達成 目標 度		②目標達成度の評価	
			件数	割合(%)
		A:達成した(100%)	124	33%
		B:概ね達成した(80%以上)	217	58%
		C:達成できなかった(80%未満)	33	9%
		計	374	100%
	③ ・実 施 内 容 ・方 法		③実施内容・方法の評価	
			件数	割合(%)
		ア:余地が大きい	10	3%
		イ:ある程度余地がある	311	83%
		ウ:余地がない	53	14%
		計	374	100%
	部 i に 偏 っ て い る か ④ 公 平 性		④公平性の評価	
			件数	割合(%)
		偏りがある	54	14%
		やや偏りがある	97	26%
		偏りがない	94	25%
		非該当	129	35%
		計	374	100%
	の ii 見 直 し の 余 地 ・ 受 益 者 負 担 ④ 公 平 性		④公平性の評価	
			件数	割合(%)
		余地がある	74	20%
		余地がない	30	8%
		受益者負担がない	87	23%
		非該当	183	49%
		計	374	100%

※④公平性「ii 受益者負担の見直しの余地」の率は、④公平性「i 受益者が一部に偏っているか」の「ア:偏りがある＋イ:やや偏りがある＋ウ:偏りがない」の合計を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。

計画期間を通じての評価	課題		④公平性の評価	
			件数	割合(%)
		—:課題はほとんどない	35	10%
		○:ある程度課題がある	301	80%
		●:大きな課題がある	38	10%
		計	374	100%
	総合評価		総合評価	
件数			割合(%)	
☆☆☆:順調			121	32%
☆☆:概ね順調			230	61%
☆:遅れ			21	6%
(対象外)			2	1%
計			374	100%

		今後の方向性			
		件数	割合(%)		
方向性	見直し方針	現状のまま継続	276	74%	
		休止・廃止	0	0%	
		終了・完了	3	1%	
		見直して継続	84	22%	
		他事業と統合して継続	11	3%	
		重点化(拡充)	55	58%	
			手段を改善	32	34%
			効率・簡素化	6	6%
			その他	11	12%
	計		374	100%	
	経営資源	事業費	増加	99	26%
現状維持			265	71%	
削減			10	3%	
計			374	100%	
労働量		増加	106	28%	
		現状維持	262	70%	
		削減	6	2%	
		計	374	100%	

※見直し方針の率は、「見直して継続＋他事業と統合して継続」の件数を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入していること、方向性を見直し方針で複数項目を選択している事業があるため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。